

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和4年 6月 14日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県唐津市北波多岸山 587 番地 5
団 体 名 特定非営利活動法人ひまわり
代表者職・氏名 理事長 井上祐嗣
電話番号 0955-64-2662

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人ひまわり

1 事業実施期間 令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

地域交流事業を実施するなかで、介護施設に併設した形でのフリースペースを確保することで、施設利用者と地域の方の交流ができるようになった。コロナ過もあり、施設に直接訪問するのは難しい中、月間の訪問者数は10名にも満たなかったが、別のスペースが出来たことで2倍以上となり、来所される方からも、訪問しやすくなったとの言葉をいただきました。また、地域活動の拠点としても利用出来るため、定期的なフラワー教室やアロマケア教室等を実施していく予定です。これにより、地域とつながる安心できる施設として、運営継続ができ地域の皆様が介護に感心を持つことができ、地域福祉の向上につながることを期待できます。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① 地域交流スペース確保事業	施設拡充部分を交流スペースとして活用するため、環境整備、備品購入を行い、広報のためのホームページを作成した。	(A)10月～3月 (B)花の家 (唐津市) (C)3人	(D)地域交流の活動に関心のある方 (E)100人以上	423
② 地域交流事業	地域住民が施設に関心を持ち足を運んで頂くためにアロマケアを毎月2回開催した。	(A)4月～3月 (B)真心の家、 花の家 (C)2人	(D)高齢者介護に関心のある方 (E)150人	240
	高齢者介護に関心を持って頂くため地域交流会の敬老会を実施した。	(A)9月13日(月) (B)花の家 (C)10人	(D)高齢者介護に関心のある方 (E)25人	150

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所	事業費の支出金額 (単位：千円)
①		(A) (B)	

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	207,000	第1回交付：117,000
	前年度繰越金	602,426	第2回交付：90,000
	収入計	809,426	
支 出	○地域交流スペース確保事業		
	消耗品費	279,646	空気清浄機、清掃用具等
	活動宣伝費	143,000	ホームページ作成費
	○地域交流事業「アロマケア」		
	謝金	240,000	
	○地域交流事業「イベント」		
	謝金	20,000	
	使用料・賃借料	105,600	
	消耗品費	24,165	
	返礼品等の調達に係る費用	0	県内寄附者のみのため返礼なし
	返礼品等の送付に係る費用	0	
	ふるさと納税の広報に係る費用	4,240	
ふるさと納税の事務に係る費用	2,000		
支出計	818,651		

○GCF を行った場合は、GCF の事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。